

# CAMPUS PRESS

長崎総合科学大学  
学報

JULY  
2021  
No. 116

## contents

長崎新聞取材  
オープンキャンパス特集「新しいページを開く」

新スタッフ紹介  
New Students Interview

NiAS Times  
吹奏楽部合同演奏会

NiAS Topics  
Newton「物理学」研究ランキング全国13位! 他

法人の財務状況

話題人

附属高等学校ニュース  
新コース&高大連携

Information

CAMPUS  
PRESS

長崎総合科学大学学報 No.116 2021年(令和3年)7月  
編集・発行 長崎総合科学大学 総務企画課 〒851-0193 長崎県長崎市網場町536 TEL.095-838-5131 <https://nias.ac.jp/>

## Information



資料請求  
受付中

### 大学案内パンフレット発行!

長崎総合科学大学の2022年度入学者用の大学案内パンフレットと学生募集要項が完成しました。パンフレットは「大学案内」のほか、概要を紹介した「ダイジェストガイド」の2種類があります。お気軽に資料をご請求ください。

◎詳細は入試課または  
大学ホームページ <https://nias.ac.jp/>まで

お問い合わせ先 ☎0120-801-253  
E-mail [adm@nias.ac.jp](mailto:adm@nias.ac.jp)

### 学費サポート制度(特待生制度・優待生制度)

#### 特待生 A1 一般選抜(I期・II期)および 共通テスト利用選抜にて選考

※成績不良等で取り消し有

対象は人物に優れ、成績上位の者。上位をA1、それに次ぐ者をA2とします。  
A1は授業料の全額を免除、A2は授業料の半額を免除となります。

#### 特待生 B 総合選抜および 外国人留学生入試にて選考

※成績不良等で取り消し有

対象は、高度な特技・資格を有し、それを本学で発揮しようとするなど、特色のある者。  
上位をB1(※2022年度新設)、それに次ぐ者をB2とします。  
B1は授業料の全額を免除、B2は授業料の半額を免除となります。  
※外国人留学生入試はB2のみの選考となります。

#### スポーツ特待生 2022年度 新設 総合選抜にて選考

※成績不良等で取り消し有

対象は、スポーツにおいて優秀な成績を収め、それを本学で発揮しようとする者。  
ただし対象競技種目はサッカーとなります。採用されると、授業料の半額を免除となります。

#### 在学生の優待制度

3年生または4年生で学力および人格が優れた者に対して授業料を免除します。  
3年生は2年次までの成績、4年生は3年次までの成績が選考対象となります。  
(3年次で優待生に採用された者も、4年次には再度選考となります)

### 入試日程

| 入試区分              |      | 出願期間                 | 試験日                     |
|-------------------|------|----------------------|-------------------------|
| 総合選抜              | I期   | 9/1(水)~10/8(金) 必修    | 10/15(金)                |
|                   | II期  | 10/11(月)~11/12(金) 必修 | 11/21(日)                |
|                   | III期 | 11/15(月)~12/7(火) 必修  | 12/12(日)                |
|                   | IV期  | 1/6(木)~1/31(月) 必修    | 2/6(日)                  |
|                   | V期   | 2/1(火)~3/4(金) 必修     | 3/12(土)                 |
|                   | VI期  | 3/7(木)~17(木) 必修      | 3/24(木)                 |
| 一般推薦選抜(前期)        |      | 11/1(月)~12(金) 必修     | 11/21(日)                |
| 専門高校・総合学科推薦選抜     |      | 12/1(水)~7(火) 必修      | 12/12(日)                |
| 一般推薦選抜(後期)        |      | 1/6(木)~31(月) 必修      | 2/5(土)・6(日)             |
| 一般選抜              | I期   | 2/14(月)~3/8(火) 必修    | 3/12(土)                 |
|                   | II期  | 3/14(月)~22(火) 必修     | 3/24(木)                 |
|                   | III期 | 1/6(木)~2/4(金) 必修     | 2/5(土)・6(日)             |
| 大学入学共通テスト<br>利用選抜 | I期   | 2/14(月)~3/11(金) 必修   | ※本学での<br>個別試験は<br>課しません |
|                   | II期  | 3/14(月)~3/24(木) 必修   |                         |

きわめる。拓く。創り出す。

**NiAS 長崎総合科学大学**

※NiAS(ニアス)は、大学の英文名  
Nagasaki Institute of Applied Scienceの略称です。

長崎総合科学大学「Facebook」&「LINE」! 大学の様々な情報を配信しています。ぜひ、ご登録ください。

**f** <https://www.facebook.com/nias.ac.jp>

**LINE** @nias

SNSでも情報発信中

本学サイトに  
アクセスできます。



### ニアス NiASセミナー 豊富なメニュー

出前講義、体験学習  
申込受付中

本学では、大学教員が高校などに出向いていく出前講義「NiASセミナー」を実施しています。生徒の皆さんに大学講義の雰囲気を感じていただき、さらに日常の授業では体験できない、より専門的な内容や最新の研究成果などについて、わかりやすくお話しするものです。



### 体験学習

#### 多彩なプログラム

高校におけるキャリア教育、進路指導の一環として、本学の施設・設備を利用した学習プログラムを準備しています。



### オープンキャンパス2021

# OPEN CAMPUS

7.18日 8.1日 9.26日

時間 10:00~13:00(受付9:30~)

場所 長崎総合科学大学



※詳細はホームページ等でご確認ください。



## 特別企画 誌上座談会

「本学の新しいページを開く」

# 長崎総合科学大学

# オープンイノベーション

長崎総合科学大学  
理事長

長崎総合科学大学  
学長

オープンイノベーション  
センター長

立石 暁

池上 国広

藤原 章



コーディネーター  
長崎新聞社編集局  
報道本部報道部 次長  
**高比良 由紀**

高比良 今年3  
月に策定された  
オープンイノベー  
ション基本構想に  
ついて、まずは、立石理事長に今回の構  
想が学校法人としてどのような基本  
的な考え方や将来像を描いて策定さ  
れたのかお聞かせいただきたいと思います。

理事長 基本的な考えを3点ほど話  
させていただきます。一つ目はこの大学  
は小規模な大学ですが、素晴らしい先  
生方がたくさんおられます。この本学  
の宝を県全体あるいはもっと地域に活  
用できないだろうかと考えました。二  
つ目は今回センター長に就任される藤  
原先生が戸石漁協や商工会、その他い  
ろいろな生産者団体など、これまでな  
かなか本学が取り組めなかった分野に  
ほとんどネットワークを広げていける

としました。オープンイノベーションを追いかけ  
るのではなく、本学の理工系の強みを  
生かした世界的研究と地域コミュニ  
ティーの両方を追いかけていくハイブリッ  
ト型を目指します。二つ目は本学の意  
思決定の早さです。意思決定の早さ  
によって、地域が抱える問題を住民の  
方々と一緒に素早く解決でき、結果を  
出すことができます。三つ目は受け身  
ではなく、大学が自ら世界若しくは地  
域社会へ発信していく発信主義です。

具体的には、長崎市ならば漁協さ  
んと一緒に、初めて工学と知能の教員  
がガッツリと一つのチームとなって取組ん  
だ「長崎戸石におけるスマート漁業の取  
組み」です。この事業は養殖業者の経  
験値だけでは分からない水中の課題  
（海底のヘドロやマイクロプラスチック汚  
染など）をリアルに正確に観察する「水  
中ロボット機器」を共同開発し、課題を  
解決して、持続的な経営の安定化を  
図ることを目的としています。令和4  
年度には低価格と高利便性の「水中  
ロボット機器」を販売する予定で、既に  
実験を行っています。

次に次世代型移動サービス  
「Maas（マース）」を活用した交通弱  
者対策の「ヒガノリ」です。長崎の団地  
は、高台にあることが多く高齢化も進  
んでおり、交通事情も悪いという課題  
を抱えています。道路運送法の改正に  
より、住民ドライバーによる有償運送が  
可能となったことで、「地域自律型  
Maas」を展開しようという自治  
会などと会合を設け、話を進めていま  
す。案としては、住民の方に車を出して  
いただき、その車に本学の高校生を乗



姿を見て、これは従来の産学官連携セ  
ンターにない、新しい分野をやれるので  
はないか、ならば産学官連携センターを  
一歩進め、今、全国の課題となっている  
オープンイノベーションにつながる組織に  
変更することができないだろうかと思  
いました。三つ目は大学が所有する種々  
の知的財産が大学の中に埋もれてお  
り、それが社会の中で役立つような実  
装のアプローチが必要だと長年考えて  
おりました。その手掛かりを藤原先生  
に創ってもらえれば、大学として大き  
なチャンスだと考えました。

このような考えに立って思い切って  
やってみようという池上学長に相談したと  
ころ、池上学長にも非常に積極的に取  
り組んでいただき、オープンイノベーショ  
ン基本構想を作り上げ、そして組織も  
人も新たに入れて、7月1日から立ち  
上げるという方向になりました。

高比良 池上学長にお尋ねします。  
この基本構想を学校教育の面から、学  
校の教育研究または地域との連携に  
対してどのように推進していただけるか  
お聞かせください。

学長 今回設立されたオープンイノ  
ベーションセンターの基本構想というものは  
教育研究の成果や産官学連携セン  
ターがこれまで取り組んできた製造業  
を中心とした技術分野の成果におけ  
る地域への還元、また、県内の企業への  
還元、その動きを更に強め、更に広め  
ていくことを目指したものです。

大学は教育を通して人材育成をし  
ていますが、「学生を育てて地域に提供



しますよ」というこちら側からの一方的  
な教育ではなく、学生をどう地域の中  
に入りこませ、学生の力が地域の活性  
化にどう貢献していけるのか、既にオー  
プンイノベーションセンターは今までにな  
かったことをしています。基本構想の中  
にあるベンチャー育成事業ですが、既にマ  
ネジメント工学コースで起業家精神にあ  
ふれた学生を育てています。地域活性  
化につながるような起業をどうしてい  
くか、かつての先生を中心とした起業  
から学生を中心とした起業へ変わって  
いけるのか、学生に新たな産業の創成  
をしてもらい、学生の教育に対する効  
果を期待しています。

次に研究について、基本構想の中に  
あるように企業を巻き込んだ研究グ  
ループを立ち上げます。最先端の科学  
技術を直接、会社の中の課題解決に活

の開発や長総大附属高のコース再編と  
本学カリキュラムとを関連付けた高大  
連携など進めています。本学は地域貢  
献を踏まえながら、世界的な研究も  
しっかりと追いかけて、地域コミュニ  
ティーに深く根ざし、具体的に素早く  
行動することで、他のオープンイノベ  
ーションとの差別化を図っていきます。



高比良 藤原先生にはさらに詳しく、  
今回の構想の特徴は何か。現在、長崎  
県内の長崎サミットを中心いくつか  
10ぐらいのオープンイノベーション構想が  
ありますが、そこでの差別化をどう  
図っていけるかという部分のお話を  
聞かせください。

藤原 今回のオープンイノベーション構  
想の背景として、地方創生の主役が大  
学に移っていく中で本学の存在価値が  
大きくなってきていること。世界の経  
営の中でも言われるようになったアメ  
リカの戦略用語であるVUCA（不  
安定・不確実性・複雑性・曖昧性）が  
東長崎地区で起きているということ。  
また、既に1年前から取り組み始めた  
STEAM教育を具体化することなど  
が今回のオープンイノベーション構想の  
背景にあります。

次に他のオープンイノベーション構想と  
の差別化ですが、一つ目は大企業を中心

としたオープンイノベーションを追いかけ  
るのではなく、本学の理工系の強みを  
生かした世界的研究と地域コミュニ  
ティーの両方を追いかけていくハイブリッ  
ト型を目指します。二つ目は本学の意  
思決定の早さです。意思決定の早さ  
によって、地域が抱える問題を住民の  
方々と一緒に素早く解決でき、結果を  
出すことができます。三つ目は受け身  
ではなく、大学が自ら世界若しくは地  
域社会へ発信していく発信主義です。

せた「スクールMaas」を考えていま  
す。そこで課題となるのが運行管理等  
のために使用する高齢者のアプリ問題  
です。―が、実は問題解決は進んでいま  
す。高齢者が「アプリ使えないよ」となっ  
た場合、本学の学生がアプリの使い方  
を教え、その中で地域住民と学生との  
間で交流が生まれています。この地域  
住民と大学との密着性の中に「スクー  
ルMaas」を置くこのことによって、  
地域の活性化が生まれます。地域に入  
り込み対話を重ね、地域住民の理解  
を進めると同時に学生と共に解決策  
を作り上げて行く、実はここから来る  
のに2年かかりました。我々はこの「ヒ  
ガノリ」をただの交通ではなく、移動と  
いう概念から国より更に進化した交  
流にしていきたいと考えています。

このほかにも旅行会社と連携した  
地域課題探求型の教育旅行プログラム

高比良 最初からここまで幅広いこと  
をどうやってなさるんだらうとちょっ  
と正直思ったんですよね、でもすでに  
走り出してる、この走り出してるもの  
に対して下支えするのがオープンイノ  
ベーションセンターだということがよ  
くわかりました。

理事長 コロナ禍を乗り切った暁には、  
やりたいことをやる。この期間はやり  
たいことを蓄積させる期間として考え  
てよいかもしれない。

高比良 力を蓄える期間ですね。  
理事長 7月1日に室長を招聘し、  
オープンイノベーション事務局が本格稼  
働します。課題も多いですが本学の新  
しいページが開かれた感じがあります。

高比良 本日はありがとうございました。



# New Students Interview

## 新入生に聞きました。

総合情報学部総合情報学科  
マネジメント工学コース1年  
中村 勇士郎 さん

長崎県立長崎工業高等学校(長崎県出身)

将来、今祖父が経営している弁当業の仕事を引き継ぎたいと思っていますので、そこで使えるような知識を学びたいと思い入学しました。高校では、工業化学を専門で学んできましたが、大学ではマネジメント工学コースでしっかりと学び、資格取得にも力を入れていきたいと思っています。

総合情報学部総合情報学科  
マネジメント工学コース1年  
本田 千希 さん

長崎市立長崎商業高等学校(長崎県出身)

本学へ入学した理由は、教員免許をとることができ、高校で学んだ商業科目をさらに伸ばすために入学しました。本学では経営や商業について学び、社会に出て即戦力になれるようにになりたいと思います。サークルも豊富です。皆さんも本学で楽しく勉強しましょう。

工学部工学科  
医療工学コース1年  
黒木 彩羽 さん

山口県立下関西高等学校(山口県出身)

本学へ入学した理由は、臨床工学技士の国家資格を取りたいからです。大学卒業後は病院で働きたいと考えているので、臨床工学技士の資格が取れる大学の中から国家試験の合格率も参考にして本学への入学を決めました。国家試験のための勉強をしっかりしながら今しかできないことをたくさんして充実した4年間にしたいです。

工学部工学科  
医療工学コース1年  
石井 優斗 さん

海星高等学校(長崎県出身)

僕が本学に入学した理由は、臨床工学技士になるためです。本学は県内で唯一臨床工学技士の国家資格が取得できる大学であり自分の進路に適していると考え本学を選びました。まだ慣れないことも多く大変ですが地域に貢献できるような臨床工学技士になるために日々努力していると思います。

工学部工学科  
機械工学コース1年  
亀石 泰佑 さん

長崎県立長崎南高等学校(長崎県出身)

入学した動機は自動車等の大きな機械に興味がある・色々なものづくりに挑戦したい・自動車関連の仕事をしたことです。専門分野の知識や実習に加えて専門科目以外の知識について理解や経験を深めていきたいです。また、アルバイト等を通してコミュニケーション能力を高めていきたいです。

工学部工学科  
機械工学コース1年  
森 翔大朗 さん

長崎県立松浦高等学校(長崎県出身)

入学した動機は、ものづくりが好きで、将来はロボット等を作ってみたいと思ったことです。将来、誰かの役に立つようなロボットを作るために必要な知識と技術を大学生活で身に付けたいです。

工学部工学科  
建築学コース1年  
川原 大知 さん

長崎県立長崎工業高等学校(長崎県出身)

私は、長崎の歴史的建築物について学び、長崎で活躍できる立派な建築士になりたいと思い入学しました。そのために、在学中に二級建築士を取得し、また、コンペにも参加して技術を高めていきたいと思っています。この目標を達成できるように充実した学校生活を送っていこうと思います。

工学部工学科  
建築学コース1年  
梅野 美咲 さん

長崎県立口加高等学校(長崎県出身)

私は、いろいろな人にとって住みやすいような街をつくりたいと思い、建築を学べる本学に入学しました。普通科の高校だったので、建築の知識はまだ少ないのですがこれから4年間で専門的な知識を身につけ、建築士の資格を取得できるように頑張ります。

総合情報学部総合情報学科  
生命環境工学コース1年  
吉田 蒼馬 さん

瓊浦高等学校(長崎県出身)

志望動機は理系の専門的な教料を受けて知識を身につけ、最終的には教員の免許取得するために入学しました。入学後の抱負はできる限り早く大学に慣れ過ごしやすいキャンパスライフを目指して勉強にも手を抜かず資格など取っていき、将来に役に立つ4年間にしたいと思います。

総合情報学部総合情報学科  
生命環境工学コース1年  
馬場 ひより さん

長崎県立西陵高等学校(長崎県出身)

入学した理由は、ビオトープ管理士の資格が取得でき、地元で環境について学んでいきたいと思ったからです。今後は、環境保全について生態系の観点から学んでいきたいです。また、地域活動にも積極的に取り組み、知識や経験、コミュニケーション能力を培い、社会に貢献できる人間になっていきたいです。

工学部工学科  
船舶工学コース1年  
稲益 颯郎 さん

日本航空高等学校(福岡県出身)

父が造船所を営んでいる影響で幼い頃から船に興味があり、いつかは自分で設計してみたいと思うようになりました。進路を決める際に、本学は船舶試験水槽があるなど研究設備が整っていて、教員方と距離が近く魅力的でした。環境問題が重要視されているので、画期的な船舶を設計できるように積極的に学習していきたいです。

工学部工学科  
船舶工学コース1年  
陸 坤 さん

丹州市別府商貿外国語中等职业技术学校(中国遼寧省出身)

日本のアニメが大好きで、日本への興味が深くなりました。また、海も好きなので、海に囲まれている日本に留学したいと思いました。将来は、船に乗る仕事をしたいので船舶コースを選び、毎日、頑張っていると思います。皆さまも、それぞれの目標に向かって頑張ってください。

総合情報学部総合情報学科  
知能情報コース1年  
坂口 礼 さん

海星高等学校(熊本県出身)

一つ大きく志望理由を挙げるとしたら、『消去法でこしかなかった。』だと思えます。気楽にやっていけたらいいな、根からのゲーム脳ですが、30(´・ω・`)X!

総合情報学部総合情報学科  
知能情報コース1年  
山中 真梨奈 さん

長崎県立北陽高等学校(長崎県出身)

私が本学への入学を決めた理由は、地元である長崎で、私が興味を持っていた情報学を学びたいと思ったからです。本学では、将来今後の情報化社会を構築する一員となるために勉学に努めると共に、長崎の歴史や文化への理解を深め、地域に貢献することを目標にしています。

工学部工学科  
電気電子工学コース1年  
加瀬 颯大 さん

長崎県立村馬高等学校(長崎県出身)

入学した理由は自分自身の成長のためです。少人数で先生にも質問しやすく、勉強しやすい環境で資格も取得できる本学で自分自身の短所をなくし、長所を伸ばす自分磨きのために入学しました。長いようで短いので4年間自信を持って語ることが出来るように自分のすべきことを探し実行したいと思います。

工学部工学科  
電気電子工学コース1年  
黒石 舜 さん

長崎県立長崎工業高等学校(長崎県出身)

入学しようと思った理由は、電気電子についての知識や技術をもっと深めたかったからです。高校では電子工学科に所属しており、そこで先生に勧められたので進学を決意しました。今後は基礎科目と専門科目の勉学に励み、実りある大学生活を送っていききたいと思います。

工学部工学科  
電気電子工学コース1年  
尾崎 駿希 さん

創成館高等学校(長崎県出身)

将来、人々の生活を変える製品を創るエンジニアになる為本学を志望しました。電気電子の基礎から応用まで幅広く学ぶことができ、机上だけでなく回路などの実験も参加できることに魅力を感じました。建学の精神である創意・革新・物まねでない新技術の開発力」が出来るエンジニアを目指し、社会貢献をしたいです。

# NEW COMMER

ようこそ  
長崎総合科学大学へ

# 新スタッフ紹介

今年度、新たにスタッフとなった教職員を紹介します。

④所属 ⑤趣味・特技 ⑥抱負など一言



そのだ ひであき  
園田 秀昭

- ④オープンイノベーションセンター事務室 室長
- ⑤読書、ゴルフ
- ⑥産官学連携、地域連携等による課題解決、地域発展に貢献できるよう、明るく、楽しく、元気よく取り組んでいきます。



おか ひろこ  
岡 裕子

- ④総務企画課 企画IR・広報班
- ⑤映画・海外ドラマ鑑賞
- ⑥(特にゾンビ映画・ドラマが好きです)
- ⑦明るく 楽しく 元気よく 仕事をいたします。



くろだ ゆうき  
黒田 雄紀

- ④教務課 係員
- ⑤愛車でのドライブと、楽器の演奏
- ⑥三十路を前に新生活を始めることになりました。学生の皆様のお力になれるよう頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します!



しちじょう たいき  
七條 大樹

- ④工学部 技術員
- ⑤ものをつくる、写真
- ⑥メーカーやロボコンでものづくりに係ってきました。実験やものづくりの基本である安全を確保できるように頑張っています。



なかの ともゆき  
中野 友之

- ④附属高等学校
- ⑤サッカー・映画鑑賞
- ⑥担当教科は英語、部活動はサッカーの顧問として手伝うことになりました。楽しく、生徒と先生がお互いに学び合えるような関係性を築いていきたいです。



たなか しゅうだい  
田中 翔大

- ④工学部 助教
- ⑤映画鑑賞、釣り(予定)
- ⑥学生にとって良い教員になれるように、また研究成果を地域社会に役立てられるように一所懸命に取り組めます。



きたがわ せいこ  
北川 聖子

- ④附属高等学校
- ⑤柔道参段です。
- ⑥今は子供たちの柔道の応援にはまっています。
- ⑦国語を担当します。言葉の力を使って正しく相手に伝えたり、相手の考えを正しく理解する力をつけていきたいと思っています。



のぐち こう  
野口 耕

- ④学生生活支援センター
- ⑤ドライブ、B級グルメめぐり
- ⑥楽しく充実した学生生活を送るためのお手伝いができればと思います。些細なことでも構いません。来室・電話相談をお待ちしています。



## 05

### オープンイノベーションプロジェクト 「おさかなサブスク」に係る 学生アイデア コンペを実施



伊藤忠インタラクティブと十八親和銀行、長崎県、長崎市の協力のもと、本学で「おさかなサブスク」プロジェクトに関わらせていただきました。授業において学生より様々なアイデアが出され、今後の「おさかなサブスク」の展開の中で、それらのアイデアが生かされるかもしれません。今後の展開にご期待ください。



## 01

### 令和2年度卒業式 全体会・分科会の2部で構成



令和3年3月16日、令和2年度長崎総合科学大学卒業式が3号館大講義室(全体会)と各教室(分科会)で挙行されました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため第一部の全体会で学長が大学院、大学及び別科日本語研修課程の代表者へ証書を授与し、第2部の分科会では各所属長より個別に学生へ証書が授与され、修了生・卒業生の186名が新たな旅立ちを迎えました。また、保護者・来賓の方へは、Zoomで式の様子をオンラインライブで配信しました。池上学長は式辞の中で、格差、分断、自国第一主義、ポピュリズムの高まりなど大きな課題を考える際に必要となるのは本学の理念である「人類愛の存するところ、技術への愛もまた存する」、この大学の理念である普遍的な人間尊重、人類への愛をうたった「思いやりの心」であると述べ、その「思いやりの心」を持続してほしいと学生へ未来への希望を託しました。



## 06

### コロナ禍で厳しい就活を支える

2020年3月に、新型コロナウイルス感染拡大防止のため就活イベントが中止になってから1年。学生の就職活動が本格化した時期と重なり、合同企業説明会や個別企業説明会の中止、採用活動のWEB化など今年の学生は今まで経験したことのない就職活動を強いられることになりました。大学の就職支援の要であるキャリアセンターでは感染予防対策を図り、学内数か所に学生個人が利用可能な



シューラポ in 長崎総合科学大学



企業研究セミナー



「WEB会議システム」を設置したミニスタジオを設けてWEBでの企業説明会・面談会など開催し、就活を支えています。



## 02

### 令和3年度入学式 Zoomでのオンライン入学式



令和3年4月2日、令和3年度長崎総合科学大学入学式が挙行されました。入学式は新型コロナウイルス感染拡大防止のため大学院、学部各コースごとに会場を設け、Zoom配信を利用して、新入生及び教職員のみで執り行いました。池上学長はオンラインで「立派なモノづくり人材に育て、社会に送り出すことを約束したい。皆さんは一日一日を大切に、充実した楽しい生活を送ってほしい」と式辞を述べられました。



## 07

### 長崎県立大村高等学校 SSH学習の一貫として来校



5月21日に大村高等学校数理探求科2年生の皆さんが、SSH(スーパーサイエンスハイスクール)学習の一環として来校。家電などすべてのモノがインターネットに繋がって人々の暮らしを支える技術、いわゆるIoT(モノのインターネット)の基本的な仕組みについて学びました。講師は新技術創成研究所の薄田篤生先生と電気電子工学コースでIoTの研究をしている七條大樹先生。また、大学院で電子工学を学んでいる院生が学習をサポートしました。



## 03

### 新入生歓迎会 工学部と総合情報学部に分散して開催



学生で組織する学生自治会執行委員会がコロナ禍において新入生歓迎会を行ったのは、この大学を選んで入学してくれた新入生になにか思い出を作ってほしかったからです。ただ、例年通りの開催はできず、ゼロから企画・運営を行う必要があり、会議終了が夜遅くなることも多々ありました。開催後に新入生からは「参加してよかった」や部活紹介で参加した部長からは「部員が増えました、開催してくださってありがとうございます」との声を頂き新入生歓迎会は成功裡に終わりました。



## 08

### 大学・附属高校吹奏楽部合同演奏 ～長崎ペンギン水族館開館20周年式典～



昨今の新型コロナウイルスの影響により、満足のいく活動ができない中で、ペンギン水族館様からお話を頂いた時は、嬉しい気持ちでいっぱいでした。一時はコロナ感染拡大により出演中止という危機に陥りましたが、「何としてでも演奏を届けたい。こんな時だからこそ音楽が人を元気にするんだ」という想いをぶつけることで、録音・ビデオレターとして出演させて頂くことができました。



## 04

### 学生のプランや夢を叶える 2021年度NiASプロジェクト始動!



令和3年4月22日、2021年度NiASプロジェクトが始動しました。学生からチャレンジしたい企画や研究を募集し、審査で選ばれたものを「NiASプロジェクト」として大学が夢の実現をサポートします。今年度は14グループが審査に参加し、「3密」を避けるため、プレゼンテーションは1グループより1名のみ、持ち時間4分で行いました。2020年度NiASプロジェクトは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で造大祭やイベントの中止などにより発表の機会が減少したため、プロジェクトの経過をYouTubeに公開し、発信しています。









## 地域ビジネスコース

「地域」を題材に様々な課題に取り組み、自ら課題を発見し解決に導く新時代のリーダーを育成します。

●地域に愛される会社経営者 ●過疎化する地域の町おこしリーダー ●各種公務員

## スポーツマネジメントコース

単なる「行うスポーツ」を様々な視点からみつめなおし、「スポーツの持つ力」について学び、「スポーツ」を通じた人間形成を行います。

●データ分析を行うスポーツアナリスト ●チームを運営するフロントスタッフ  
●老若男女にスポーツの楽しさを伝えられる指導者

## 文理ハイブリットコース

基礎・基本の学習を徹底するとともに、「自らを表現」する事に力をいれ、マルチに活躍できる人材を育成します。

●多種多様な進路の実現(4年制大・専門学校・公務員・一般企業)

## エンジニアコース

ものづくりの最先端を、大学との連携で在学中から学びます。理系科目に特化したカリキュラムで、「ものづくりのパイオニア」を育成します。

●理系の大学・学部への進学 ●建設・造船・医療関係企業への就職  
●日本を代表するエンジニア!

# 高大一貫教育システム「N7WAY」のメリット

## 自ら考え行動する能力を養うことができる

大学教員や大学生、大学院生と一緒に課題を探究し、大学教員研究室での議論・造船所、企業など教科書や教室で学べない勉強を体感できる。

## 広い分野での学びを深めることができる

最先端ロボット・AI・宇宙・医療・情報・海洋・ビジネス・法律、留学生との交流など大学が持つ知見を活かした広い分野での学びを深め、新たな発見をすることができる。

## 地域社会との連携

大学教員、大学生と一緒に、地域関係者・行政・企業などと連携して地域にある身近な課題を解決する活動ができる。「高齢者社会を見据えた新地域交通システムの構築」「長崎市戸石地区養殖トラフグのブランド化」「長崎市北部地域飲食店PR大作戦」などワクワクするような出会いが待っています!

## 大学のネットワークを活かした就職活動

長総大キャリアセンター、県若者定着課、地元企業のサポートを通じて就職活動に必要な最新情報が取得できる。様々な企業や行政機関などで実務的なインターンシップを体験できる。資格取得をサポートし、大学が持つネットワークを通じて、就職活動を手厚く支援。

# 附属高校新コース & 高大連携

長崎総合科学大学は、みなさんの「自らを問いたて、課題を解決する力」を高校と連携して育てていきます。大学教員は、学生のみなさんに寄り添い、一緒に目標に向かい前へ進みます。

## 高大一貫教育システム「N7WAY」とは!

今までの普通科、工業科、商業科などの枠組みを超え、予測不可能な時代を見据え、多様性の視点から創造性を構築する**次世代型キャリア教育**(長崎初! 株式会社ENAGEEDと連携)

## 【N7WAYとは?】

新時代を見据えた(VUCA)新しい地域教育システムであり、高校3年間各コースと大学4年間各コースの合計7年間で人財≠人材を継ぎ目がない(シームレス)育成をするシステムです。

## 【VUCAとは?】

Volatility(変動性)、Uncertainty(不確実性)、Complexity(複雑性)、Ambiguity(曖昧性)の意味で、これからはVUCA時代に生き残る人財を育てていくことが重要です。

## 6月11日 長崎県高総体サッカー部 優勝



新人戦の屈辱をバネに、3-0で長崎日大に勝利し、3大会ぶり4度目の優勝を果たしました。応援ありがとうございました。



## 4月22日 フレンドリーセミナー



入所式。オリエンテーリング作戦会議。

屋ごはん。

## 4月14日 高大連携



本学マネジメントコースの山路学先生による新コースのオリエンテーション。高大連携スタート!

## 4月11日 バレーボール



長崎地区高等学校バレーボール春季大会。準決勝で惜しくも長崎北に敗れ3位。応援よろしくお願いします。

## 4月8日 入学式



入学式が行われました。